

2004年度 第1四半期決算説明会資料



日本テレビ放送網株式会社

連結損益計算書 ハイライト

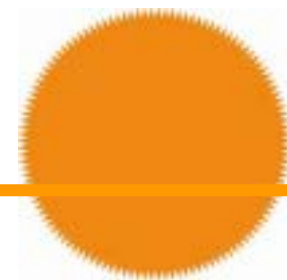


- 放送収入は昨年並みであったが、子会社バップの好調な業績により増収。
- 本社移転に伴う減価償却費及び諸経費が増加したため減益。

(単位:百万円未満切捨)

	2003年度 1Q (Apr. - Jun.)	2004年度 1Q (Apr. - Jun.)	伸率 (%)
売上高	82,884	91,635	10.6
営業利益	14,291	11,030	22.8
経常利益	14,597	11,392	22.0
四半期(当期)純利益	8,329	5,809	30.3

単体損益計算書 ハイライト



- 収入、費用ともにほぼ計画通りの推移となり微増収減益。
- 新社屋移転に伴う減価償却費の大幅増加が、減益の主たる要因。

(単位:百万円未満切捨)

	2003年度 1Q (Apr. - Jun.)	2004年度 1Q (Apr. - Jun.)	伸率 (%)
売上高	75,117	75,191	0.1
営業利益	12,737	8,732	31.4
経常利益	13,178	9,320	29.3
四半期(当期)純利益	7,736	5,175	33.1

連結キャッシュ・フロー状況



(単位:百万円未満切捨)

	2003年度 1Q (Apr. – Jun.)	2004年度 1Q (Apr. – Jun.)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,111	4,693
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,390	5,122
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,227	16,293
現金及び現金同等物期末残高	65,894	61,201

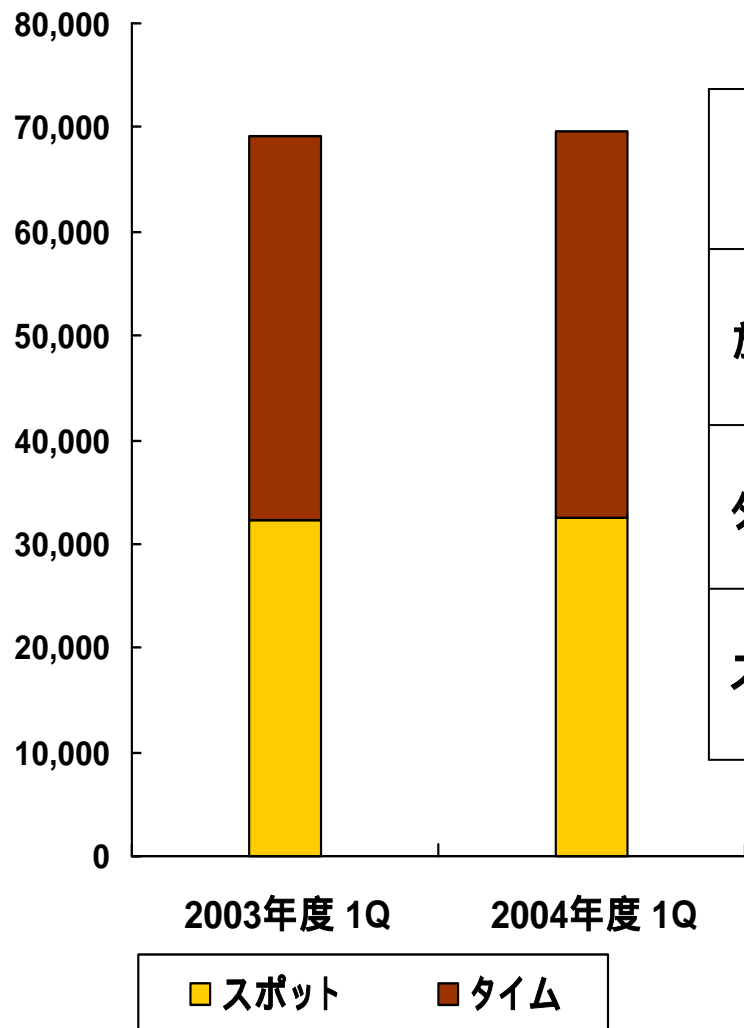
連結貸借対照表



(単位:百万円未満切捨)

資産の部	2004/03/31	2004/06/30	増減	負債及び 資本の部	2004/03/31	2004/06/30	増減
資産	513,429	494,153	19,276	負債	156,118	134,710	21,408
流動資産	188,717	177,572	11,144	流動負債	118,019	97,896	20,122
				固定負債	38,099	36,813	1,285
固定資産	324,712	316,581	8,131	少数株主 持分	3,264	3,716	451
				資本	354,046	355,725	1,679
合計	513,429	494,153	19,276	合計	513,429	494,153	19,276

放送収入について(単体)



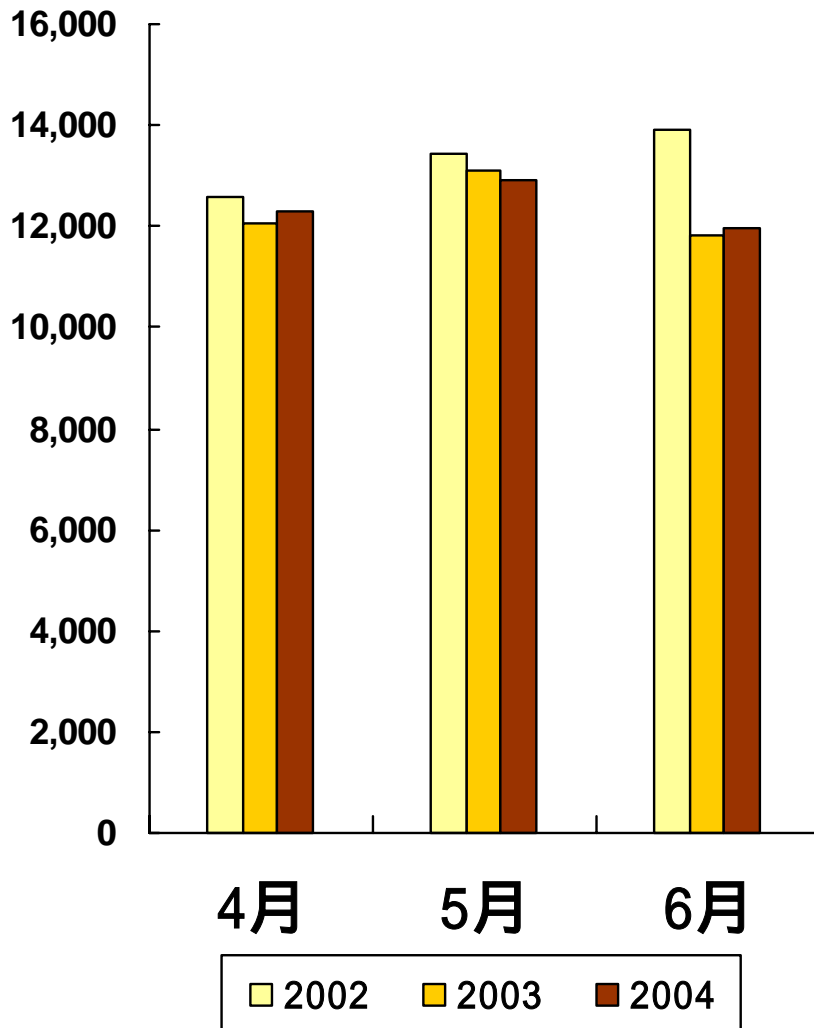
(単位: 百万円未満切捨)

	2003年度 1Q	2004年度 1Q	比較	伸率 (%)
放送収入合計	69,252	69,641	389	0.6
タイム	36,994	37,204	209	0.6
スポット	32,258	32,437	179	0.6

タイムセールス売上高推移



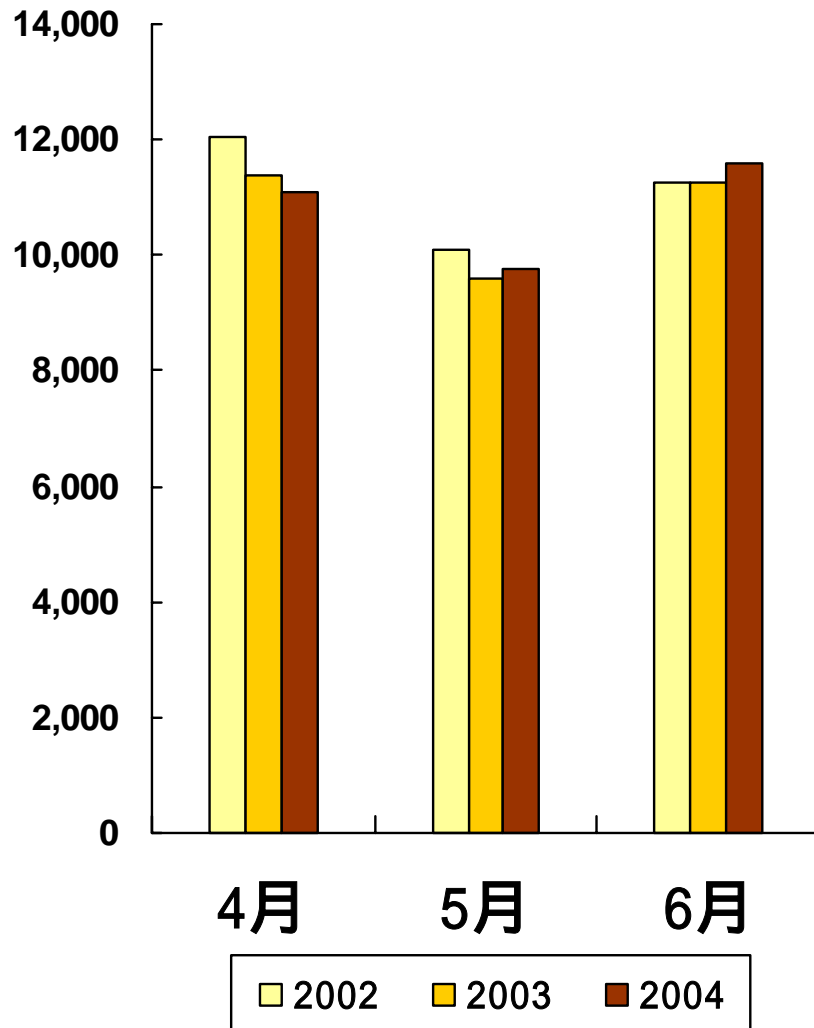
(単位:百万円未満切捨)



	2003年度 1Q	2004年度 1Q	比較	伸率 (%)
合計	36,994	37,204	209	0.6

- レギュラー番組の収入は、ほぼ昨年並み。
- サッカー(日本代表戦、トライネーションズカップなど)や金曜特別ロードショー「ハリーポッター」などの特番があり前年同期実績を上回りました。

スポットセールス売上高推移

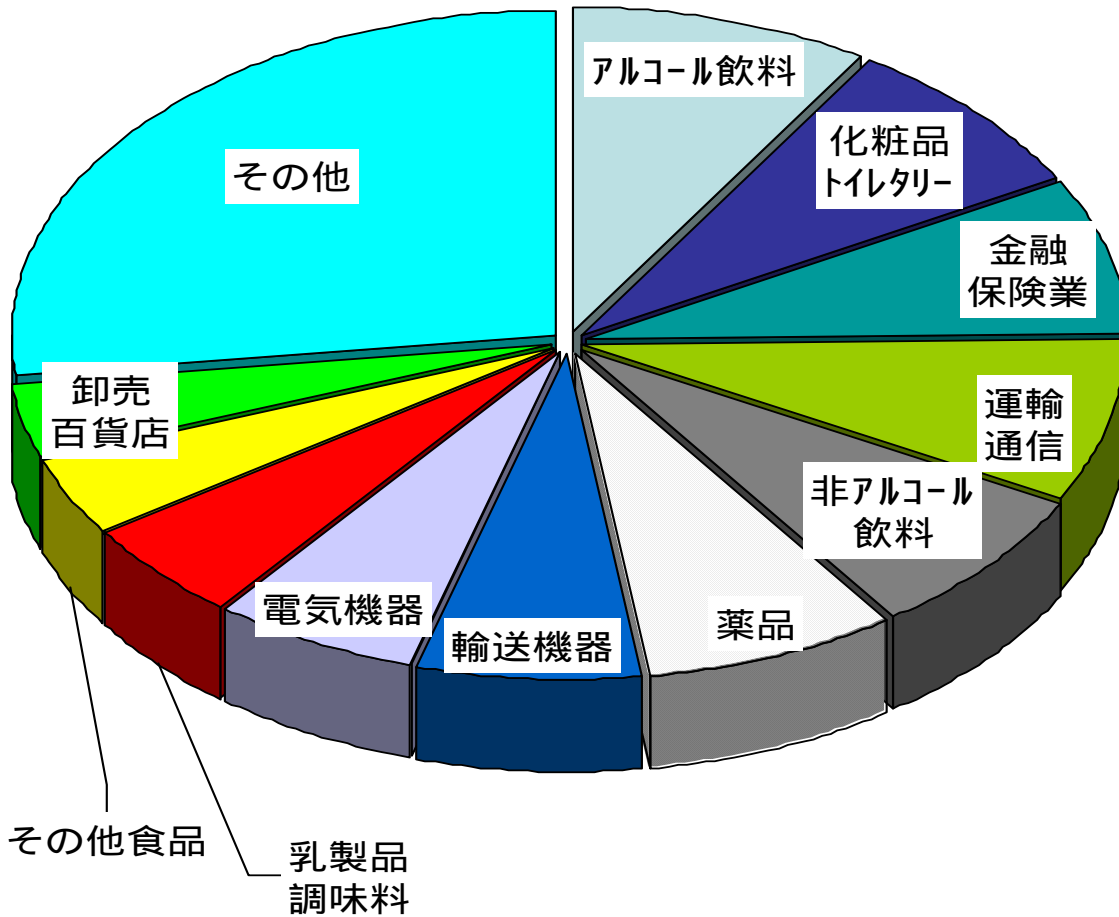


(単位: 百万円未満切捨)

	2003年度 1Q	2004年度 1Q	比較	伸率 (%)
合計	32,258	32,437	179	0.6

- 電気機器を中心に、広告出稿は全般的に昨年を上回る状況であった。
- ジャイアンツ戦延長が、平日30分間になったことと、営業戦略によるプラス効果はあったものの、視聴率の低下によるGRP減の影響が大きかった。

2004年度1Qスポットセールス業種別シェア



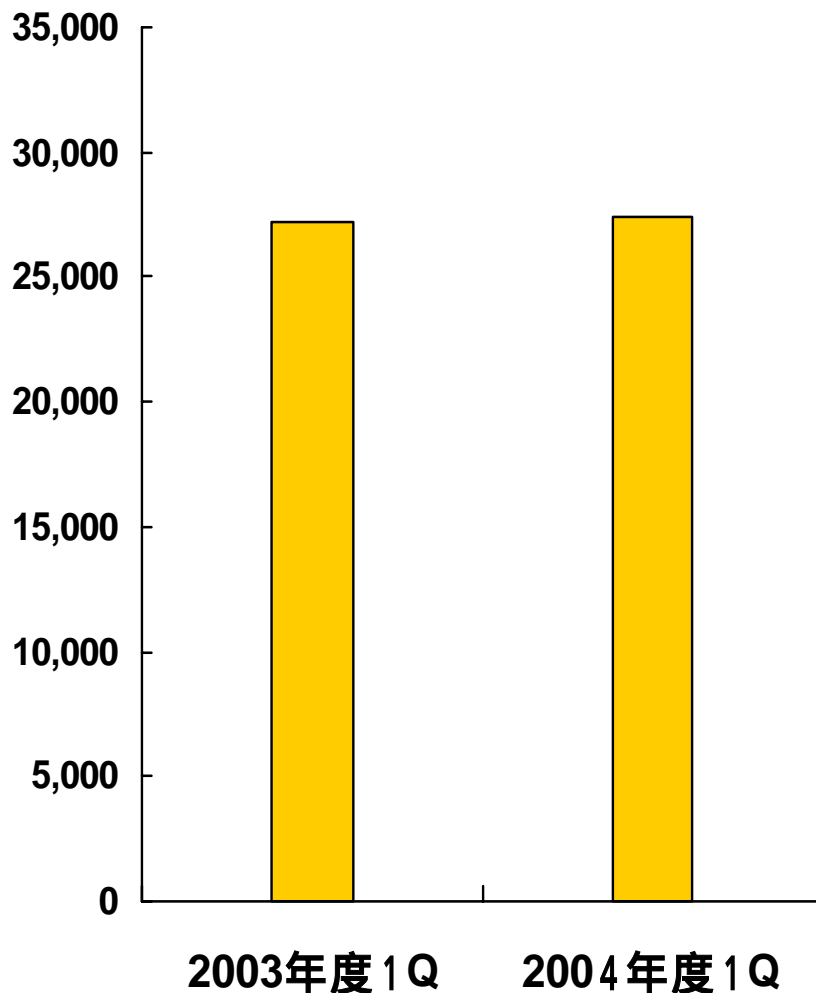
	シェア (%)
アルコール飲料	8.96
化粧品・トイレタリー	8.03
金融・保険業	7.86
運輸・通信	7.80
非アルコール飲料	7.59
薬品	7.42
輸送機器	6.80
電気機器	6.19
乳製品・調味料	4.98
その他食品	3.77
卸売・百貨店	3.75
その他	26.86

新システムへの以降にともない、業種別の区分の見直しを行ったため、前年同期との比較が困難となりましたので、増減率の開示を控えさせていただきます。

番組制作費について(単体)

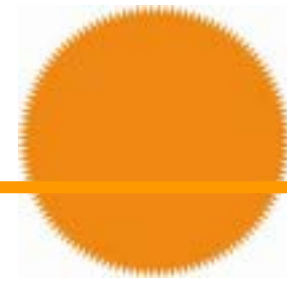


(単位: 百万円未満切捨)



	2003年度 1Q	2004年度 1Q	比較	伸率 (%)
合計	27,164	27,402	237	0.9

- 効率的なコストコントロールの結果、ほぼ計画通りの推移となった。



• コンテンツ事業関連

- 「伊東家の食卓」裏ワザグッズ、好評につき新製品展開。スピンアイス、マルチマットなど。
- アンパンマン、ルパン三世など商品化権ビジネス好調。子会社日本テレビ音楽も堅調。
- 子会社バップ「冬のソナタ」DVD BOXは1Qで16万セット販売。前期分と合わせ31万セットに。

• イベント関連

- 19年目を迎えた恒例イベント、「アニー」と「ディズニー・オン・アイス」好調。
- 汐留イベント「日テレジャンボリー」7月17日から8月31日まで開催。

• 映画事業関連

第2四半期以降、出資映画多数公開。

- 7月公開映画「それいけ！アンパンマン」、韓国号泣ホラー「箏箏」ともに動員数急増中。
- 下期に大作映画公開予定
 - 「ハウルの動く城」(11月20日公開予定)ハネチア国際映画祭コンペ部門に選出。ジブリ作品。
 - 「隠し剣 鬼の爪」(10月30日公開予定)山田洋次監督作品。永瀬正敏、松たか子出演。
 - 「東京タワー」(1月公開予定)NOMO企画第2弾。江國香織原作。黒木瞳、岡田准一出演。

視聴率動向



年間平均視聴率

(2003年12月29日 - 2004年8月8日/ 32週間)

出所: ビデオリサーチ

	NTV	TBS	CX	EX	HUT	2位との差
全日	9.4	7.6	9.4	7.4	44.4	± 0.0
昨年同期	10.2	7.8	8.9	7.2	44.8	+1.3
プライム	13.7	12.8	14.3	11.8	66.6	0.6
昨年同期	14.7	13.1	13.5	12.0	67.1	+1.2
ゴールデン	13.7	13.1	13.7	11.3	67.5	± 0.0
昨年同期	14.9	13.2	13.0	11.1	67.9	+1.7
ノンプライム	8.2	6.1	8.0	6.2	38.0	+0.2
昨年同期	8.9	6.3	7.6	5.8	38.4	+1.3

視聴率動向



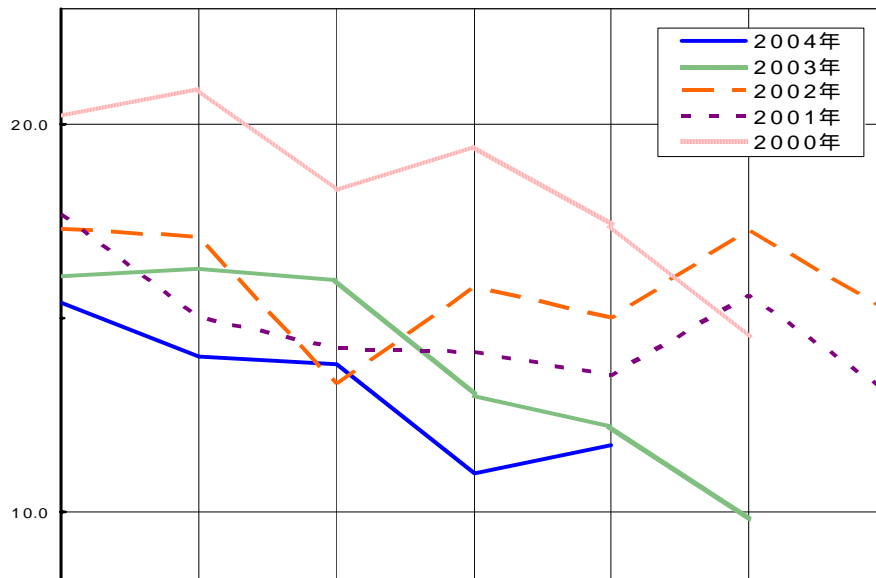
年度平均視聴率

(2004年3月29日 - 2004年8月8日/19週間)

出所: ビデオリサーチ

	NTV	TBS	CX	EX	HUT	2位との差
全 日	9.2	7.4	9.2	7.5	44.0	± 0.0
昨年同期	9.9	7.6	8.8	7.0	43.8	+1.1
プライム	13.5	13.0	14.0	11.8	66.5	0.5
昨年同期	14.4	12.6	13.5	12.0	66.2	+0.9
ゴールデン	13.4	13.2	13.7	11.4	67.4	0.3
昨年同期	14.5	12.6	13.2	11.2	66.9	+1.3
ノンプライム	7.9	5.8	7.8	6.3	37.5	+0.1
昨年同期	8.6	6.1	7.5	5.5	37.4	+1.1

ジャイアンツ戦 視聴率推移



巨人戦視聴率比較（8月第1週まで）

	N T V		他局		全平均	
	放送試合数	視聴率 (%)	放送試合数	視聴率 (%)	放送試合数	視聴率 (%)
2004年	50	13.7	49	13.2	99	13.5
2003年	54	15.5	48	14.9	102	15.2
差	1.8		1.7		1.7	

(単位:%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全平均
2004年	15.4	14.0	13.8	11.0	11.7			13.6
N T V	15.9	13.3	14.3	11.4	12.0			13.8
他局	14.9	14.8	13.4	10.6	11.3			13.3
2003年	16.1	16.3	16.0	13.0	12.2	9.8		14.3
2002年	17.3	17.1	13.3	15.8	15.0	17.3	15.2	16.2
2001年	17.7	15.0	14.2	14.1	13.5	15.6	13.1	15.1
2000年	20.2	20.9	18.3	19.4	17.4	14.5		18.5

2004年8月9日現在

出所: ビデオリサーチ

番組編成について



• 10月改編について

- 午前帯の構造改革
 - 「ズームイン!!SUPER」 5:30～8:00 (30分早く終了)
 - 「ザ!情報ツウ800」 8:00～、MCは同じだがコンセプトを変更(30分早くスタート)
 - 月～木曜日10:25～11:20 ドラマ再放送枠設定、韓国ドラマを放送。
- 土曜日19:00～21:00を1時間枠×2本に変更
 - 19:00～「ザッツ億万テイメント(仮)」 20:00～「世界一受けたい授業。(仮)」
- 月～木曜日23:40～24:20 しんバラ枠
 - 若手育成、ゴールデン・プライムに進出できるソフト発掘目的。

• 中期戦略

タイムテーブルの体質改善

- 10月改編は 第1歩。今後継続的に改編し、最強のタイムテーブルを目指す。
- ターゲット年齢層のバランスを改善する。長い目でみた、日テレファン作り。

参考資料：設備投資と減価償却費予想



(単体ベース)

単位：億円

	設備投資予想	減価償却費予想
2004年度	67	205
2005年度	65	170
2006年度	68	140
2007年度	50	120
2008年度	67	110

5月の決算発表時のものと、変更はありません。

参考資料：業績予想



売上高・営業利益・経常利益・純利益予想

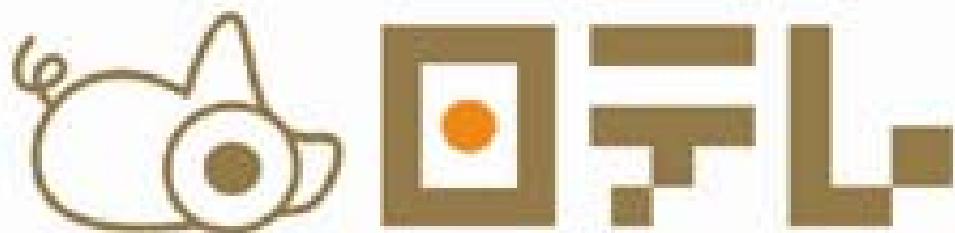
単位：百万円

2004年度中間期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	165,300	8,200	8,700	4,200
単体	144,000	5,100	5,800	2,700

単位：百万円

2004年度通期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	332,800	20,600	21,300	11,300
単体	293,000	14,800	15,800	8,600

5月の決算発表時のものと、業績予想に変更はありません。



NIPPON TELEVISION

経営戦略局総合広報部IR